

講演



北京パラリンピック
金メダリスト

伊藤智也 氏

生年月日 1963年8月16日(46歳)
出身 三重県鈴鹿市

伊藤智也氏は20歳で起業し、一時は社員200名を抱える企業にまで成長し、まさに青年実業家として成功をおさめていましたが、34歳の時に難病「多発性硬化症」を発症。下半身不随、右目失明となりながらも希望を捨てることなく、車椅子競技を始め、数々の優秀な成績を収め昨年開催の北京パラリンピックでは2冠達成という偉業を成し遂げました。

入場無料

皆様のご来場を心より
お待ちしております。

※ご来場は公共の
交通機関をご利用
ください。

社団法人仙台青年会議所 第11回公開例会

築こう、心のバリアフリー!

気づこう、愛する心と生きる意味!

『あなたは体の不自由な方に積極的に手助けをされていますか?』

『あなたはお年寄りや障がいを持つ人たちが

日頃どんな不便を感じているか知っていますか?』

少子高齢化が進む今の世の中で、若い世代が高齢者や体の不自由な方に積極的に手を差し伸べて、助け合っていかなければなりません。しかしどのように手を差し伸べればいいのか分からなければ、なかなか行動に移すことは難しいはずですが。

そこで本例会では、高齢者や障がいの者の疑似体験を通してその苦勞を正しく理解し、さらにその介助方法とマナーを身につけていただきます。

また、後半には北京パラリンピック金メダリストの伊藤智也氏をお招きして基調講演を行い、どんな困難な状況に陥っても、強く逞しく生き抜くこと、勇気を出してチャレンジすることの大切さをお伝えしたいと思います。



体験ブースの内容は

障がい者、高齢者、妊婦などを疑似体験できる器具を身体に装着し、日常生活においてどのような苦勞・不便を感じているのかを体験。

- 高齢者疑似体験 お年寄りの体の不自由さを体験。
- 車椅子体験 車椅子の手助けの仕方を学ぼう。
- 白杖歩行体験 目が見えないってどんな世界?
- 妊婦体験 妊娠中のお母さんはこんなに大変!

日時：2009年

11月12日(木)

会場：

仙台市青年文化センター

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘三丁目27-5
(地下鉄旭ヶ丘駅そば)

スケジュール

- 受付開始 16:00～
- 展示・体験ブース 16:00～18:50
(2F 交流ホール)
 - ・高齢者、障がい者疑似体験ブース
 - ・障がい者スポーツ (パラリンピック) パネル展示
- 講演 19:00～21:00
(2F シアターホール)
 - ・講師：伊藤智也氏



問い合わせ：社団法人仙台青年会議所事務局 TEL.022-222-9788 担当 メディアコミュニケーション委員会 委員長 茂木 敏伸

※詳しくは(社)仙台青年会議所ホームページをご覧ください。 <http://www.sendai-jc.or.jp/>